

## 極細線対応型捻回試験機 (TO-201) 納入仕様

- 概要 ; 本装置は極細線 (標準型 TO-200 では  $\phi 0.5\text{mm}$  以上) の試験体の捻回試験を行う事が出来ます。  
捻回破断回数の測定その他、一定捻回数実施後の線材の割れ傷、打ち込み傷、捻回表面傷などを試験出来る装置です。

■ 仕様 ;

完成品図面番号	220914Kj-03
対応線径	$\phi 0.1\text{mm} \sim \phi 1.5\text{mm}$ (特注対応仕様)
チャック間隔	50mm $\sim$ 300mm (スライドレール側面に目盛り有り)
引張力	500g $\sim$ 2000g (重錘バネ機構により任意調整)
捻回速度	25 $\sim$ 100rpm (設定 : 0 $\sim$ 100rpm)
	※3相 AC200V $\cdot$ 100W 減速比 1/15 モーター インバータ制御
所要電気容量	三相 AC200V 100W 50/60Hz
捻回カウント回数	最大 9999 回カウント (1回転=1カウント)
外形寸法	645(H) $\times$ 300(D) $\times$ 1100 (W) mm
	※ゴム足部含まず
装置重量	約 79kg

■ 試験機本体 :

型式	インバータ制御減速機付きモーター駆動
破壊検出	破断後、引張側バネがストロークエンド迄移動し、センサー検出。
引張力精度	$\pm 50\text{g}$
回転方向	一方向 (爪方向から見て反時計回り)

■ 操作制御盤 :

型式	電装室上面マウント
主要部品	試験 START $\cdot$ 試験 STOP $\cdot$ 回転カウント RESET $\cdot$ 速度設定 $\cdot$ 回転速度表示 $\cdot$ 回転カウント表示 $\cdot$ 漏電ブレーカ